



◇秋の深まりと共に◇

「今年の秋は短くなりそうです」と TV で気象予報士が話していました。ようやく、秋の深まりが感じられるようになり、ふと学校周辺の山々に目を向けると、いつの間にか紅葉が進んでいました。今年も鮮やかに黄色や赤色に染まった樹々が、季節の移り変わりを教えてくれています。令和6年度の学校生活も残り半分。今後の生徒の成長が楽しみです。



◇生徒の活動から◇

2学期は、たくさんの行事が計画されており、大変慌ただしい日々が続いています。これらの行事にたくさんの地域の方々にご協力をいただき、生徒の活動を支援していただきました。本当にありがとうございました。生徒の活躍の様子を一部紹介させていただきます。

◆市新人競技大会◆

令和6年度の松江市新人競技大会（新人戦）が開催されました。3年生から部活動を引き継いだ1・2年生が、練習の成果を発揮して活躍しました。新チームは、団体戦と個人戦の両方で結果を出してくれました。団体戦では、写真の3チーム（男子テニス・女子卓球・女子バレー）が優勝しました。個人戦でもたくさんの入賞を果たしました。来年のブロック大会に向けて、さらに力を伸ばして欲しいと思います。



◆県駅伝競走大会◆

10月23日（水）に、令和6年度の「島根県中学校駅伝競走大会」が、三瓶山西の原のクロスカンントリーコースで開催されました。本校からは、男女それぞれ1チームが参加しました。男子18km、女子12kmのコースを男子6名、女子5名の選手で襷をつなぎました。雨が残り気温も低く、コンディション調整が難しい状況の中でしたが、選手は一秒でも早くと、心を合わせて、精一杯頑張りました。



◆小中連合音楽会◆

10月9日（水）に、「松江市小学校中学校連合音楽会」が、県民会館で開催されました。本校からは中学校の部に、吹奏楽部が出演し、「フラワークラウン」と「小さな楽団のためのエチュード」の2曲を演奏しました。市内の各中学校の演奏をお互いに聞きながら、演奏ごとに大きな拍手を送り合いました。



◆田和山学級の体験学習◆

学校だより5月号で紹介した田和山学級の野菜づくりで栽培していたサツマイモが、収穫の時期を迎えました。地域の方にお手伝いをいただきながら畑を掘り返し、サツマイモを収穫しました。夏場の猛暑の中でも、元気に育ったサツマイモがたくさん収穫できました。今後、収穫したサツマイモを、調理実習やお菓子づくりなどに使っていきたいと思います。



◇地域の中での学習活動から◇

2学期は、生徒が地域に出かけて、地域の方々と交流しながら活動する機会が多い学期です。1年生の「松江フィールドワーク」、3年生の「職場体験学習」「幼児ふれあい体験」などは、たくさんの地域の方々のご理解とご協力のおかげで実施できる学習です。この中で、普段の学校生活では体験できないことを直接体験して、生徒は学びを深めています。ご協力いただいた皆様に厚く感謝申し上げます。

◆3年生職場体験学習◆

今年度は、10月8日（火）から10日（木）の3日間で3年生の職場体験学習を実施しました。今年は市内60箇所の事業所の皆様に体験先を引き受けていただきました。それぞれの事業所で3年生は、学校とも家庭とも異なる環境のもとで体験に取り組みました。体験先の職場を訪問した際に、緊張する生徒たちを優しく、温かく受け入れていただいていることが感じられ、大変ありがたく思いました。今回の体験で生徒たちは、社会で働くということについてこれまで以上に真剣に考え、感じる事ができたと思います。



◆3年生幼児ふれあい体験◆

3年生は、10月から11月にかけて、「幼保園のぎ」に出かけ、園児の皆さんと「ふれあい体験」を実施しています。これは技術・家庭科の家庭分野『幼児』に関連する内容です。短時間交流ですが、こどもたちと同じ目線で、手を繋ぎながら、笑顔で話をしている姿から、生徒にとって貴重な時間を過ごしていることが伝わってきました。



